

攻めの経営のための知財戦略 経営者・管理職 必見のセミナー!!

『知的財産経営者セミナー』

地域の企業、特に九州の企業は、国内は元より海外企業とも熾烈な競争を展開しています。この競争を勝ち抜くには機能、品質、コスト等様々な切り口がありますが、中小企業にとって有力な武器の一つとなるのが「特許」、「実用新案」、「意匠」、「商標」等のいわゆる知的財産権の活用です。グローバルな競争下では、知的財産の重要性をしっかりと認識し、企業戦略に活かすことが必須となっています。

福岡県知的所有権センターでは、特許等の取得・活用を経営に活かし、企業の競争力強化につなげていただくために、企業の経営者・管理者の皆様を対象に、斯界の専門家に解り易くご講演いただきます。

□ 講演 1 □

『知財経営と知的制度について』

《講師》丹生 哲治(にぶ てつはる)氏
丹生特許商標事務所 所長

《講演概要》

企業がコスト競争に巻き込まれなく利益を出していくためには、会社の知的資産をどう守り、どう活用するかが大変重要です。つまり、知財を活用して競争力を確保することを目指すことです。

そこで、企業が事業活動を行っていくにあたり、企画研究段階で知財戦略の必要性を確認していき、その後の開発販売段階において、知財活動を実施していく必要があります。

その場合、その事業目的に応じて、最適な知財活動の方法を探っていきます。その目的を達成するために、その知財活動の成果を法的に保護する知的財産制度の基礎知識も説明していきます。

□ 講演 2 □

『海外への進出、事業展開、縮小及び撤退のノウハウ』

《講師》新里 浩樹(しんざと ひろき)氏
明倫国際法律事務所 弁護士

《講演概要》

海外進出の局面において、「どのようなケースでどのような方法をとればよいのか?」「進出する前のネットワーク構築やマーケティングはどう進めていけばよいのか?」「その国の取引運用をどうやっていけばよいのか?」等進出の入り口から悩まれるケースがほとんどです。

さらに進出後、海外で行う事業を転換したい、その際にある事業については縮小閉鎖したいというときに備えて、制度、方法等もしっかりと事前に把握する必要があります。

このような実務的な問題解決に備えて、事例、実際の解決方法やノウハウをお話しします。

実施概要

【受講料】無料 定員 先着 **40** 名様

* 受講票は発行いたしません。*
受付にて名刺をご呈示ください。

日時 平成 27 年 7 月 2 日(木) 13:30 ~ 16:30(13:00 から受付)

会場 福岡県中小企業振興センタービル 501会議室 福岡市博多区吉塚本町9番15号
※駐車場は台数に限りがありますので、乗り合い又は公共交通機関をご利用ください。

主催 福岡県知的所有権センター((公財)福岡県中小企業振興センター)、福岡県

(フリガナ)				
貴社名				
住所	〒			
電話		F A X		
参加者氏名	所属部署名	役職	e-mail	
(フリガナ)				
(フリガナ)				

参加申込は

FAX 092-624-3300 上記ご記入の上、FAX にてお申込みください。
お問い合わせ先: 福岡県知的所有権センター 担当: 斎藤・富永 TEL(092)622-0035